

## ハツカネズミ



ハツカネズミの成獣は頭から胴の長さが 5～9 cm と他の家ネズミと比べて極端に小さいのが一番の特徴です。糞の大きさは 4～7 ミリで色は茶色。米粒ほどの大きさで両端が尖っているといった特徴があります。

体臭はかび臭く、鳴き声が甲高いのも特徴です。

主に都市の下水や地下街などに生息し、排水溝を伝って施設内へ侵入します。水洗トイレから建物内へ侵入することもあります。

繁殖能力が非常に高く、生後わずか 35 日で繁殖を始め、1 頭から一度に約 6 頭の子ネズミを産みます。